

紙からはじまる
循環型ソリューション



eco スタイル

Loops とは、

今日、地球資源の枯渇により文明の持続性が危ぶまれており、再生エネルギー、リサイクル/リユースによる資源の有効活用を含め、サステナブルな社会が求められています。

また、企業は優位性と存在価値を維持しながら、内外の脅威に対する効果的防止策・回復策を実施するための事業持続計画（BCP）が必要となっています。

Loops とは、資源・情報の循環を促進し、サステナブルな社会、企業の BCP をサポートするためのシステム&ソリューションコンセプトです。

再生・再利用を含めた
地球資源の循環

資源の環
(リソース)

Loops
環のスパイラルアップ

情報の共有、
知識・知恵の循環

知の環
(ナレッジ)

ワークスタイルの変革による
コミュニケーションの循環

人の環
(コミュニケーション)

ペーパーリユースシステム LP30/RD30 コンセプト

3つの“Eco”を実現します

Loops コンセプトに基づいて、LP30/RD30 のシステムは紙を起点とした循環サイクルをご提供します。

これにより、紙書類と電子データがシームレスに融合・共有され、
効率性、経済性、環境性に優れたオフィス環境の実現が可能になります。



Loops 受賞履歴

平成 23 年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰
2012 年グッドデザイン賞
グリーン IT アワード 2013 経済産業大臣賞

ペーパーリユースシステム
PAPER REUSING SYSTEM
Loops



Loops ペーパーリユースが目指す お客様への価値ご提供

環境性

社会貢献による企業価値のさらなる向上
従業員の皆様の環境保護への積極的参加による協調性の向上

経済性

経費削減による経済性の向上で企業のさらなる発展

効率性

環境性・経済性を両立させながら、
業務効率を維持・向上させるあらたなワークスタイルの構築

環境への貢献

オフィスでの環境貢献のひとつに「用紙の節約」があります。

PPC用紙の生産にもCO₂が関係しており、用紙を節約することは経費削減効果のみならずCO₂削減の効果も見込めます。

PPC用紙の生産にかかるCO₂量

1枚あたり 約**6.07g**/CO₂ (新生紙 A4 64g/m²の場合)

上記数値は、H23年度日本製紙連合会「紙・板紙のライフサイクルにおけるCO₂排出量」のPPC用紙のCO₂原単位1gあたり1.52gにて算出

CO₂を削減し環境に貢献する

経費を削減し経済効果をもたらす

「用紙の節約」で実現

リユース(再利用)による用紙の節約

用紙を節約する手法としては、印刷自体を減らすのが一般的。でも、大がかりな業務フローの変更が必要となるし、ちょっと印刷して確認したいこともある。

東芝テックがご提案する「Loopsペーパーリユース」なら印刷を減らす必要はありません。印刷した用紙が不要になったら、消色して別の印刷に使う — つまり用紙を繰り返し使用することで業務フローは大きく変えずに無理なく用紙を節約できるのです。

一般的なペーパーレス

印刷を制限して用紙を節約
保存はデータの電子化で運用

印刷を減らす



用紙は使用しない



電子化して閲覧・作業



電子データで保管



従来の業務スタイルやルーチンを変更

電子化運用

Loops ペーパーリユース

- 用紙を繰り返し再利用して用紙を節約
- 保管はデータの電子化で運用

印刷は減らさない



用紙の使用を継続



印字を消して繰り返し使用



電子データで保管



従来の業務スタイルやルーチンを維持

電子化運用

Loopsが従来の業務スタイルを維持しながら
環境性と経済性を向上させる、スマートかつ
効果的なスタイルをご提供いたします。

ペーパーリユース
(用紙の再利用)



データの電子化保管

「用紙の節約」を
スマートに実現

Economy
経済性

Economize
効率性

Ecology
環境性

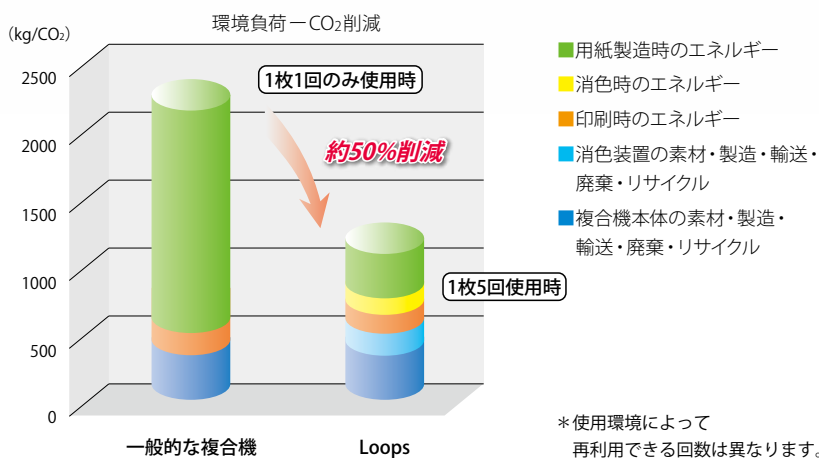
環境性

PPC用紙 5回の使用で約50%のCO₂削減

LoopsペーパーリユースではPPC用紙を印刷し、使用後に印字を消色し再度印刷に使用できます。5回使用* (4回のリユース) すれば、1回使用する時に比べ約50%のCO₂削減効果*が見込めます。

*以下、算出条件による当社試算

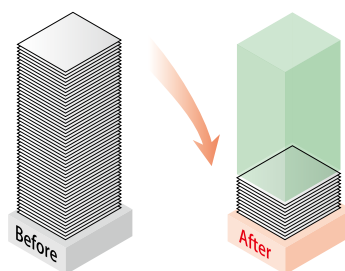
- ・ A4 PPC用紙 月間印刷枚数 4,500 枚×5 年
- ・ リユースは 4 回消色、5 回使用
- ・ 紙 CO₂ 原単位 = 1.52g (CO₂/g)
- ・ 本体、消色装置 LCA、リサイクルを加味
- ・ 2013 年 5 月時点での計測値
- ・ 当社機による比較



経済性

印刷枚数は減らずに、用紙の使用枚数は減らせます

用紙をリユースすることで、印刷枚数はそのままでも使用枚数は減らせます。1枚の用紙を5回使用すれば使用枚数は5分の1になり、購入枚数を抑え、経費削減効果が期待できます。



5回使えば1/5に!



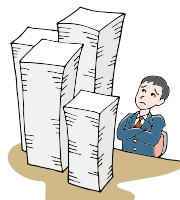
効率性

業務フローを維持しながら用紙の循環を促進

印刷しても紙を無駄にはしないので、用紙を使用した今までどおりの業務が行えます。消色と同時の電子文書化&分別で紙の滞留をふせぎペーパーリユースの循環を効率よく運用できます。

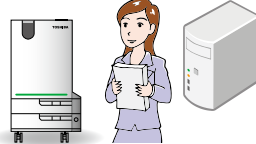


今までどおり、用紙を使用して業務を効率的に行えます。



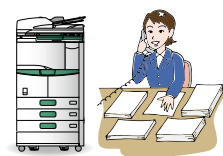
用紙が滞留するとせっかくのリユースが・・・

紙をいれるだけでリユース&電子化



消色と同時に電子化と分別を実施し

用紙が循環し導入効果UP



どんどんリユースに回して繰り返し印刷



電子化した情報を活用

消せるトナーで用紙を繰り返し再利用する
 Loopsペーパーリユースシステムが
 新しいオフィスのワークスタイルを実現します

消す

使用後に印字を消色し
 用紙を繰り返し再利用

消色

分別

スキャン

分別する

消色後に次に使える用紙と
 使えない用紙を自動分別

分別

電子化

電子化する

消色前に自動両面
 スキャンで電子文書へ

印刷する

消せるトナー
 「Loops LP トナー」で
 コピー・印刷

印刷

繰り返し印刷

ペーパーリユースシステム
 PAPER REUSING SYSTEM
Loops

コピー

プリント

スキャン

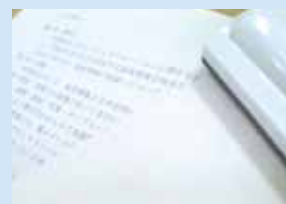
FAX

消せるトナー「Loops LPトナー」の仕組み

Loops LPトナーは、通常時は青色トナーです。高い温度の熱を加えると消色剤が作用し、色を構成している色素と発色剤が分離することにより起こる化学変化で、透明なトナーに変色します。



印刷時の原稿



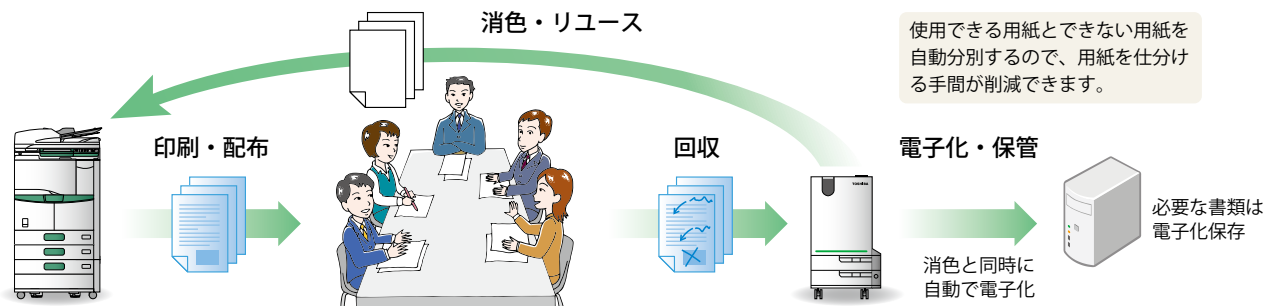
熱を加えた部分のトナーの色が
 消えます
 (写真はヘアーアイロンで熱を
 加えているところです)

運用を変えると業務に支障が・・・

資料などの配布物をやめると別の運用が必要。
余計な手間が増えるのも困る。

消色と同時に電子化・分別も行い、運用がスムーズ

- 配布物が多くてもリユースすれば紙の無駄にはなりません。
- 一度の処理でリユース＆電子化できるので、大変便利。

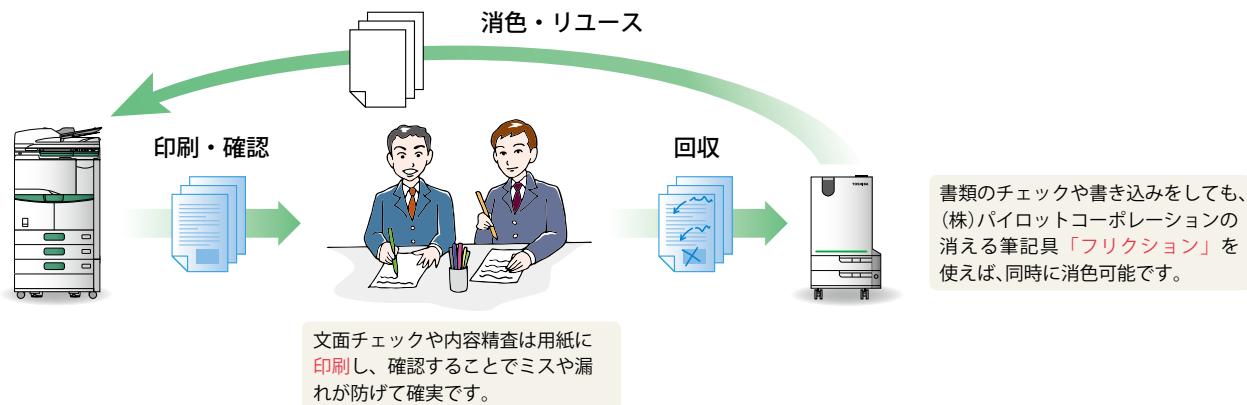


印刷がなかなか減らせない・・・

ペーパーレスは導入したい。でも印刷して確認したほうが、より確実に効率的な書類が多い。

印刷しながら用紙を節約できる

- 内容確認や校正も印刷して確実に！
- ペーパーリユースなら、印刷が減らせなくても紙の削減は可能です。

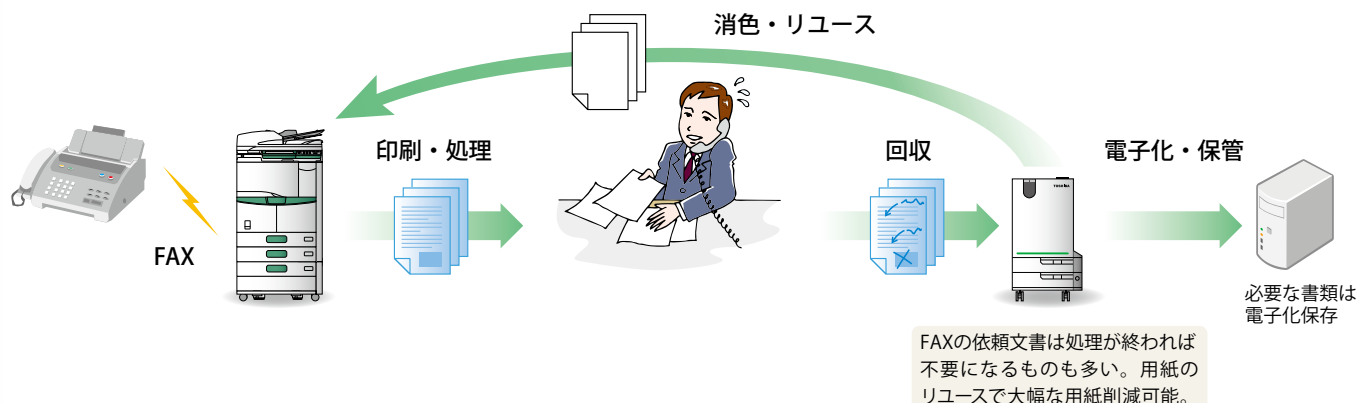


FAX受信で大量の用紙を使用・・・

FAXで受信する書類がかなりあるが
処理が終わればすぐ不要となるものも結構多い。

受信文書も印刷して使用後に繰り返しリユース

- FAX受信文書が多くても、用紙の量を抑えられます。
- 保管・共有するものはスキャンで電子文書化できます。



ペーパーリユースシステム 専用消色装置

Loops RD30

消色

スキャン

分別



消す

消色しコピー用紙をリユース

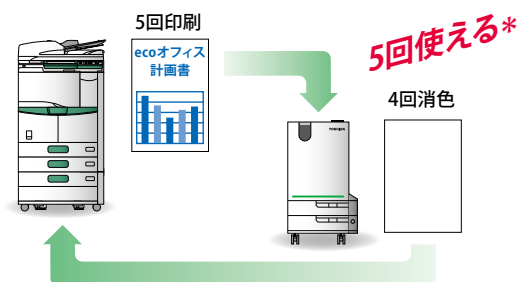
専用複合機 (LP30) で印刷した A4 用紙の印刷面を両面同時に消色し、繰り返し印刷に使用できます。1枚のコピー用紙を5回使用いただくのが目安となります。

* 使用環境によってリユースできる回数は異なります。

リユース回数カウント機能

用紙をリユースするときに用紙の隅にリユースマークを印字することで、リユース回数が把握できる機能です。

* 別売の専用インクカートリッジが必要となります。リユース回数マークは消色できません。

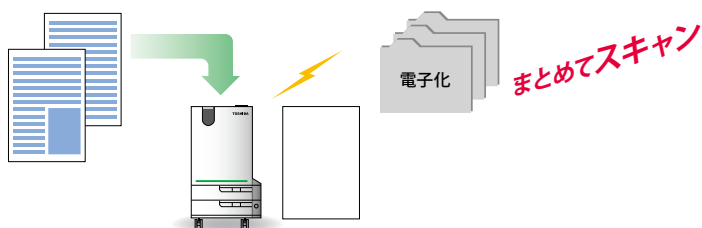


電子化する

消色時に自動スキャンで電子文書化

RD30では用紙を消去する前にスキャンが可能です。

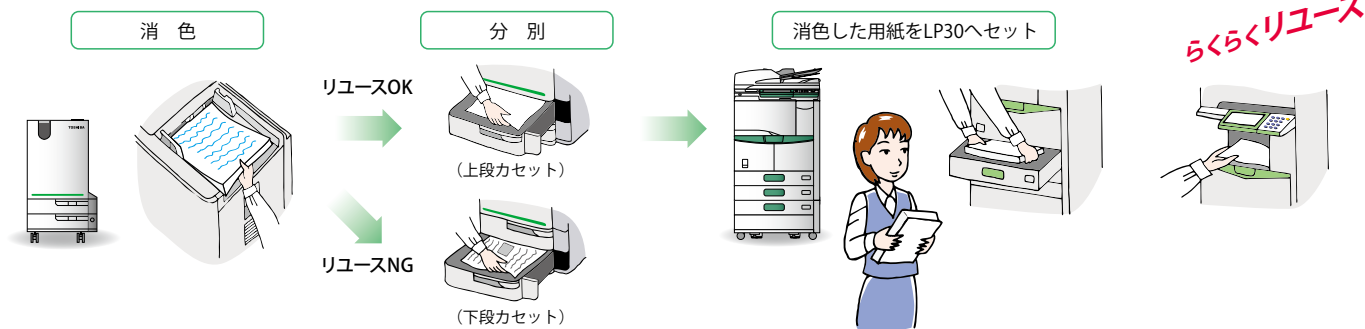
USBメモリやネットワーク経由でサーバ・PCにスキャンデータを保存できます。



分別する

リユースできる用紙を自動分別

リユース (再利用) できる用紙とできない用紙を自動分別し、それぞれ分けてカセットに排出します。裏紙使用時のような分別の手間が省けます。



その他機能

ICカード認証*/テンプレート機能/オートスリープ機能

* オプションのe-BRIDGE ID Gateが必要です。

消せるトナー搭載
印刷して消してまた印刷
ペーパーリユース専用複合機

Loops LP30

コピー

プリンタ

スキャナ

FAX*

*オプション

・コピー/プリント

連続複写速度: 30枚/分 (A4ヨコ)

・スキャナ連続読取り速度

モノクロ: 最大57枚/分 カラー: 最大43枚/分

※300dpi×300dpi, A4ヨコ, 片面原稿読取り時

※自動両面原稿送り装置装着時

・Loops LPトナー専用機 (トナーの色は青となります。)

・東芝グループエクセレントECP認定*取得

この製品は優れた省資源効果により認定されました。

*東芝グループでは、より優れた環境調和型製品の創出に向けて、業界トップ (製品認定時) の主要環境性能を有する製品を「エクセレントECP」として認定し、創出の拡大に取り組んでいます。



PRINT & COPY & SCAN

利用シーンに合わせた多彩な機能

プリント機能

予約印刷/お試し印刷/オーバーレイ印刷/プリント to ファイリングボックス/USBダイレクトプリント/定型サイズ変倍/手動変倍/カラー自動判別/両面印刷/マガジンソート/排紙先指定/表紙・裏表紙挿入/シート挿入/ウォーターマーク/ソート/鏡像 (PS3互換)/反転 (PS3互換)/プライベート印刷/ホールド印刷/N in 1印刷/ユニバーサルプリンタドライバ/ワンタッチテンプレート/タブ紙印刷/地紋印刷

コピー機能

先行予約/回転コピー/手差し用紙サイズ指定/自動用紙サイズ指定/自動用紙選択/混在サイズコピー/自動倍率選択/電子ソート/両面コピー/とじしろ/枠消し/ブック中消し/ページ連写/N in 1/原稿外消去/白紙ページ消去/マガジンソート/トリミング/マスキング/鏡像/白黒反転/縦横独立変倍/表紙モード/シート挿入モード/日付・時刻付加/ページ付加/ビルドジョブ/コピー to ファイリングボックス/コピー to ファイル/LED表示付リセットボタン/用紙残量表示/シャープネス/下地調整/原稿モード (5種)

スキャン機能

高圧縮PDF/暗号化PDF/スキャン to ファイル/スキャン to Eメール/スキャン to ファイリングボックス/スキャン to USBメモリ/白紙ページ除去/原稿外消去/画像回転/サイズ混在/両面読み込み/原稿モード (4種)/解像度 (6種)/濃度調整/コントラスト (フルカラー/オートカラー時)/下地調整/シャープネス/彩度/RGB調整/パスブラウズ

FAX*

誤送信防止機能や自動転送機能で、大切な情報をガード

*オプションのFAXユニットが必要です。

FAX機能

誤送信防止 (FASEC1対応)/自動転送/メモリ送信/ダイレクト送信/順次同報送信 (最大400宛先、内グループ指定は最大200グループまで)/送信予約 (最大100ジョブまたは総宛先数2,000宛先まで)/復活送信/オンフック送信/優先送信/ポーリング通信/時刻指定送信/縦横交互排紙/チェーンダイヤル/リダイヤル (自動)/解像度 (3種)/濃度調整 (11段階)/原稿サイズ指定/混在サイズ原稿/EMC/海外通信指定/回線指定/ガラス面読取り/自動受信/手動受信/TEL・FAX切替え/リモート受信/両面原稿送信/Fコード (進展・掲示板・中継同報) 通信/FAX送信 to ファイル/回転送信/回転受信/同一宛先列信化送信/中間調 (256階調)/トーン送出/発信元記録/受信元記録/給紙段固定/ダイヤルイン対応/ビジー転送 (サブダイヤル)/統合アドレス帳 [最大3,000宛先、内グループ登録は最大200グループまで (最大400宛先/グループ)]

インターネットFAX機能 (標準搭載)

同報送信 (最大400宛先)/両面原稿送信/ガラス面読取り/回転送信/タイトル入力/本文入力

その他機能

ジョブスキップ/マイメニュー/ロールベースアクセスコントロール/リモートデバイスマネジメントシステム/ICカード認証*

*オプションのe-BRIDGE ID Gateが必要です。

基本機能	
消色機能	東芝テック製「Loops LP30」で印刷したPPC用紙の印字部分を消色する機能
スキャン機能	消色前に用紙をスキャンする機能
分別機能	消色処理後にリユースできる用紙とできない用紙を各カセットに分けて排紙する機能
分別基準：リユースできる用紙 両面の消色が完了した用紙 リユースできない用紙 本装置での消色ができない印刷や書き込みがされている用紙、折れ・破れ・穴・汚れなどがある用紙、カラーペーパーなど	

基本仕様	
給紙容量*1	約125枚
排紙容量*2	リユース用カセット 約450枚 (64g/m ²) リジェクト用カセット 約120枚 (64g/m ²)
対応用紙サイズ	A4タテ、A5タテ、B5タテ 64～80g/m ² の上質紙
消色速度	A4 30枚/分 (消色機能のみ使用時、最初の1分間は15枚/分) A4 15枚/分 (消色・スキャン・分別 機能使用時)
インターフェイス	Ethernet (10/100/1000BASE-T)、USB 2.0/Hi Speed USB
ウォームアップタイム	約40秒 (20℃)
最大消費電力	1.5kW以下
電源	AC100V・15A、50/60Hz共通
大きさ	幅470mm×奥行470mm×高さ825mm
質量	約45kg

スキャナ仕様	
形式	カラーズキャナ
解像度	100/150/200/300dpi*3
読取りモード	モノクロ、グレースケール、カラー、ブルー原稿
対応フォーマット	モノクロ/ブルー原稿：PDF、TIFF グレースケール/カラー：PDF、TIFF、JPEG、高圧縮PDF*3
保存方法	Scan to USB Scan to Network Shared folder

*1 64g/m²、1回使用用紙の場合

*2 リジェクト用カセットは、リユースできない用紙が排紙されます。

*3 1回に変換できる枚数に上限があります。

書いても消せる

便利 & ペーパーリユース率もUP!

(株)パイロットコーポレーション製の消える筆記具「フリクション」のシリーズで書いた筆跡は消色装置 RD30 での消色が可能です。
加筆しても用紙のリユースができるので Loops ペーパーリユースシステムと合わせてご使用いただくと大変便利です。



消える筆記具
フリクション

フリクションは、書いた文字を消すことができる
画期的な筆記具です。

こするとインキが透明に。

一定以上の温度になると色が消える独自の「フリクションインキ」を使用。筆跡を専用ラバーでこすると、生じた摩擦熱でインキの色が無色透明になります。

こすっても消しカスが出ない。

温度変化を利用してインキを無色にするため、消しカスが出ません。紙の目に入り込んでしまった筆跡も温度が伝わればキレイに消せるので、消し残りがほとんどありません。

なんどでも書き・消しが可能。

一度消した箇所に繰り返し何度でも書き直すことができます。



消す



書く



※証書類、宛名書きには使用できません。

Specification

複合機 Loops LP30 仕様

基本仕様	
形式	デスクトップ
読取り解像度	600dpi
書込み解像度	2,400dpi相当×600dpi（スモーキング処理）
階調	256階調
定着方式	ヒートローラー方式
用紙種類	自動給紙の場合：64～80 g/miの上質紙
ウォームアップタイム*	約65秒（20℃）
給紙方法/給紙容量	カセット2段自動給紙（東芝推奨紙約600枚×2）、 および手差し給紙（最大100枚連続給紙可能） オプション：多段給紙装置（東芝推奨紙約600枚×2） ※FAX機能での手差し給紙は行えません。
両面機能	スタックレス方式
トナー補給	自動濃度検知、カートリッジ式補給
メモリ容量	1GB
ハードディスク容量	160GB以上（東芝セキュリティHDD）
電源	AC100V・15A、50/60Hz共通
最大消費電力	1.5kW以下
大きさ	操作パネル傾き84度時：幅575×奥行586×高さ756mm 操作パネル傾き 7度時：幅575×奥行687×高さ756mm
質量	約60.5kg
機械占有寸法	幅889×奥行586mm（手差しトレイ含む）

* 取扱説明書に記載の手順で電源を切らなかった場合は、時間が長くなる場合があります。

コピー機能・仕様	
複写原稿	シート、ブック（最大A3）
複写サイズ	自動給紙の場合：A3、B4、A4ヨコ、A4タテ、B5ヨコ、B5タテ、A5タテ 手差し給紙の場合：A3～A5タテ （欠け幅：先端・後端・左右各4.2mm＋2.8mm＝1.2mm）
ファーストコピータイム	4.9秒 （A4ヨコ、等倍、本体1段目カセット、ガラス面）
連続複写速度	30枚/分（A4ヨコ） 19枚/分（B4） 16枚/分（A3）
複写倍率	等倍 1:1±0.5% 縮小 0.25、0.50、0.57、0.61、0.71、0.82、0.86 拡大 1.15、1.22、1.41、1.63、1.73、2.00、4.00 ズーム倍率 25～400%（1%きざみ376段階） （プレゼンテーション原稿/ブルー原稿/自動両面原稿送り装置使用時は25～200%まで）
連続複写	1～999枚

プリンタ機能・仕様	
形式	内蔵型
解像度	600dpi×600dpi（2,400dpi相当×600dpi（スモーキング処理））
プリントサイズ	自動給紙の場合：A3、B4、A4ヨコ、A4タテ、B5ヨコ、B5タテ、A5タテ 手差し給紙の場合：A3～A5タテ （欠け幅：先端・後端・左右各4.2mm＋2.8mm＝1.2mm）
連続プリント速度	30枚/分*
インターフェイス	Ethernet（10/100/1000BASE-T）、USB 2.0/Hi Speed USB、 IEEE802.11b/g（オプション）
対応プロトコル	TCP/IP（SMB/LPR/RAW/FTP/IPP/IPP SSL/WS Print/WS Secure Print） IPX/SPX、EtherTalk、Bonjour
ページ記述言語	PCL6、PostScript3互換、XPS方式
対応OS	WindowsXP/Vista/7/8/Server2003/Server2008/Server2008 R2/Server2012 MacOSX*/UNIX*
内蔵フォント	PCL：欧文80書体 PS：明朝、ゴシック、欧文136書体

- *1 A4ヨコ、同一原稿連続印刷時
*2 10.2.4～10.8（10.2.X～10.3.Xのプリンタドライバについては、弊社HPよりダウンロードしてご利用ください。）に対応。10.8での使用には一部制限があります。
*3 詳細につきましては営業担当またはサービスエンジニアにおたずねください。
- ※用紙の向きは、紙の長辺を先端として送るときをヨコ、短辺を先端として送るときをタテとしています。
※記載の商品は日本国内仕様のため、海外ではご使用できません。
※外観・仕様は改良のため変更することがありますが、ご了承ください。
※商品の色は、印刷の具合で実物と若干異なる場合があります。



Windows8/Windows Server2012 Certified対応
Loops LP30は、Windows 8ロゴ、Windows Server2012 Certifiedロゴを取得しています。

証書類等、改変により無効となる書類の印刷には使用できません。

当社は、東芝グループ環境保全基本方針に基づき、積極的にリサイクルを推進しています。
本商品は、当社品質基準に適合したリサイクルパーツが使用されていることがあります。

ご注意

- 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券、未使用の郵便切手、政府発行の印紙、証紙類などをコピーすることは法律で禁止されています。
- 著作権の対象となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図面、写真などの著作物は個人的に、または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

スキャナ機能・仕様	
基本仕様	
型式	カラースカナ
インターフェイス	Ethernet（10/100/1000BASE-T）、IEEE802.11b/g（オプション）
解像度	100/150/200/300/400/600dpi
読取りモード	モノクロ、グレースケール、カラー、オートカラー
読取りサイズ	A3、B4、A4ヨコ、A4タテ、B5ヨコ、B5タテ、A5タテ、A6タテ、ハガキ ※A6タテ、ハガキはガラス面からの読取りとなります。
原稿読取り速度	モノクロ：最大57枚/分（300dpi×300dpi、A4ヨコ、片面原稿読取り時） カラー：最大43枚/分（300dpi×300dpi、A4ヨコ、片面原稿読取り時） ※自動両面原稿送り装置装着時
TWAIN・FileDownloader（プルスカン）	
対応OS	WindowsXP/Vista/7/8/Server2003/Server2008/Server2008 R2/Server2012
FileDownloader ファイル形式	PDF、TIFF、JPEG、XPS
ファイル・FTP（プッシュスカン）	
通信プロトコル	SMB、FTP、IPX/SPX
ファイル形式	PDF、TIFF、JPEG、XPS
Eメール（プッシュスカン）	
送信プロトコル	SMTP
ファイル形式	PDF、TIFF、JPEG、XPS
参照可能アドレス帳	本体、LDAPサーバ

インターネットFAX機能・仕様		
通信規格	ITU-T T.37準拠（ダイレクトSMTP対応）*1*2	
	送信	受信
通信プロトコル	SMTP	SMTP/POP3
原稿サイズ	A4、B4*3、A3*3	—
記録紙サイズ	—	A3、B4、A4、B5、A5
解像度	200dpi×100/200dpi 400dpi×400dpi*3	150dpi×150dpi 200dpi×100/200/400dpi 300dpi×300dpi、400dpi×400dpi
対応フォーマット	TIFF（MH）	TIFF（JBIG/MMR/MR/MH）

- *1 PC-FAXから、ダイレクトSMTP送信はできません。
*2 インターネットFAXモードとダイレクトSMTPモードは、サービスエンジニアによる設定が必要です。
*3 サービスエンジニアによる設定が必要です。

FAX機能・仕様（オプション）	
送信原稿サイズ	最大A3
記録紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5
通信モード	G3（スーパーG3）、独自モード
走査線密度	高精細：16×15.4本/mm 精細：8×7.7本/mm 普通：8×3.85本/mm
電送時間*	2秒台*
通信速度	33,600/31,200/28,800/26,400/24,000/21,600/19,200/ 16,800/14,400/12,000/9,600/7,200/4,800/2,400bps
符号化方式	JBIG、MMR、MR、MH
メモリ容量	1GB*3
適用回線	加入電話回線、ファクシミリ通信網
PC-FAXドライバ	WindowsXP/Vista/7/8/Server2003/Server2008/Server2008 R2/Server2012

- *1 電送時間は、画像情報のみの電送時間で、通信の制御時間は含まれておりません。
なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。
*2 A4判700字程度（独自）を、普通モード（8×3.85本/mm）、33.6kbpsのスーパーG3モードでJBIG通信した場合。
*3 本体ハードディスクに含まれます。

- ※商品の色は、印刷の具合で実物と若干異なる場合があります。
※ハードディスクの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。
※FAX機能は電話回線や地域などの条件により、お使いにならないことがあります。
※お客様からご使用済商品を下取りさせていただく際には搬出搬去費をご負担いただきます。詳しい内容につきましては、営業担当、またはサービスエンジニアにおたずねください。
※当社はこの機器の補修用部品を製造打ち切り後、7年保有しています。
※その他、ご不明な点は営業担当、またはサービスエンジニアにおたずねください。
※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
PostScriptはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。IPX/SPXはNovell, Inc.の商標です。
PCLはHewlett-Packard Companyの商標です。EtherTalkはApple, Inc.の商標です。
その他、本カタログに記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標である場合があります。
※（財）電気通信端末機器審査協会 技術基準適合認定番号
（加入電話回線接続）A09-0101001
©2013 TOSHIBATEC CORPORATION All right reserved.

ISO9001／ISO14001の認証を取得

当社は、国内・海外の全生産拠点で、品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」の認証を取得しています。また、関連会社を含めた国内・海外の生産拠点及び東芝テック株式会社の本社では、環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証を取得しています。




安全にお使いいただくために

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。
- アースは必ず接続してください。感電したり火災になるおそれがあります。
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。
火災、感電などの原因になることがあります。

東芝テック株式会社

〒141-8562 東京都品川区大崎 1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー

ホームページ <http://www.toshibatec.co.jp/>

 **0120-201877**

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝祭日および年末年始、弊社休業日を除く）

◎お問い合わせは…

○資料の内容は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

○本誌の記載内容は2013年10月現在のものです。

要求No.3906 Loops LP30/RD30カタログ R120926K6900-TTEC YAM-1310-Rev.05



東芝テック(株)は、国産材を積極的に 使って日本の森林を育てていくことが 大切だと考え、林野庁が推進する 「木づかい運動」を応援しています。

B-(2)-070020

Loops LP30/RD30の価格と保守サービスのご案内

PAPER REUSING SYSTEM
Loops LP30/RD30

機械本体価格

名 称	本体希望価格 (税別)	希望搬入調整料 (税別)	備 考
Loops LP30 (複合機)	1,110,000円	27,000円	本体希望価格には、感光体・現像剤・トナー等の消耗品および、運搬・設置・撤去・廃棄に伴う費用は含まれておりません。ご使用にあたっては保守サービスが必要となります。希望搬入調整料には、機械本体の輸送および開梱・据付・調整が含まれます。オプション装着には、別途取付費が必要となります。
Loops RD30 (消色装置)	300,000円	7,000円*	

※お客様からご使用済商品を下取りさせていただく際には、搬出撤去費をご負担いただきます。搬出撤去費用など詳しい内容につきましては営業担当、サービスエンジニアにおたずねください。

* Loops LP30 (複合機) と同時に搬入設置を行う場合は、搬入調整料が3,000円引き (税別) になります。

RD30 (消色装置) 設置時のお願い	RD30 (消色装置) をご利用の際は、LP30 (複合機) とは別に、RD30 (消色装置) の最大消費電力に対応できる電源に接続する必要があります。
---------------------	--

Loops LP30 (複合機) 保守サービス

東芝コピーチャージシステム [TCC]

Loops LP30を安定した状態でお使いいただくため保守サービス契約を結んでいただき、お客様が使用されたプリント数に応じたプリント料金をお支払いいただくサービス方式です。

- ① プリント料金は、カウンタ数値により毎月算出されます。
- ② 万一のご要請にお応えするためサービス体制を整え、サービスエンジニアによる調整・消耗品の交換・定期点検・必要な場合には部品の交換も実施いたします。
- ③ 東芝コピーチャージシステムの保守契約の有効期限は5年間です。

名 称	月間プリント枚数	希望価格 (税別)	備 考
Loops LP30	基本料金 (500カウント分含む) 501~2,000カウントまで 2,001カウント以上	4,900円 7.3円/カウント 6.7円/カウント	月間プリント料金の計算にあたっては各階層の料金帯を必ず通過します。 ※用紙代は含まれておりません。

●東芝コピーチャージシステムの希望価格には、現像剤などの消耗品類、および保守サービス (感光体をお貸しし、機器を安定した状態でお使いいただくため点検・調整を行います) 料金が含まれています。ただし用紙代は含まれておりません。希望価格は、当社営業時間内に作業を実施する場合の料金です。当社営業時間外への対応に関しては、別途料金が必要となります。

●保守契約期間は、契約日から5年間となります。6年目以降は1年毎に料金が10%ずつアップし、契約期間延長は最長2年間となります。

●各種ドライバ/ユーティリティ (プリントドライバ等) のインストールなど、パソコンの設定等は含まれておりません。

●記載の価格は全て希望価格 (税別) です。

●当社はこの機器の補修用性能部品を製造打ち切り後、7年保有しています。

●スポットサービスにつきましては営業担当またはサービスエンジニアにおたずねください。

Loops RD30 (消色装置) 保守サービス 「年間保守契約」か「スポット保守」をお選びいただけます。

年間保守契約

Loops RD30 (消色装置) を保証期間 (本体設置日より1年間) 終了後も安心してお使いいただくため、年間保守をご契約いただく方式です。サービス提供期間中に故障の修理、各部品代金、出張料金が含まれます。ただし、メンテナンス消耗品 (熱源ユニット: 交換目安 27万枚) は含まれません。

サービス提供期間	料金 (税別)	保守サービスの内容
ご導入より1年間	無償保証期間	期間中に故障が発生した場合、弊社営業時間内に弊社サービスエンジニアの訪問による故障修理の対応をいたします。各部品代金、サービスエンジニアの出張料金が含まれます。ただし、メンテナンス消耗品 (熱源ユニット) 代は含まれません。
2年目以降	9,600円/年	保証期間終了後、1年毎自動更新型の保守対応のご契約を頂きます。契約期間中に故障が発生した場合、弊社営業時間内に弊社サービスエンジニアの訪問による故障修理の対応をいたします。 ・保守契約には、各部品代金、出張料金が含まれます。ただし、メンテナンス消耗品 (熱源ユニット) 代は含まれません。 ・年間保守契約は、保証期間の終了までに次年度以降のご契約を締結頂きます。 ・保証期間・年間保守契約期間満了後は、新規に保守契約の締結はできません。 年間保守の契約を締結頂きます (1年毎の自動更新)。ご導入より5年経過時点で終了となります。

■メンテナンス消耗品

名 称	料金 (税別)	備 考
熱源ユニット	35,000円	ご利用可能枚数: 約270,000枚 (お客様のご利用状況により、消色できる枚数は変動いたします。)
消色装置用インクカートリッジ	OPEN	リユース回数カウント機能を使用する際に必要です。

■RD30 (消色装置) 用 サポートメニュー

サポートメニュー	料金 (税別)	作業内容
RD30 (消色装置) 操作説明 (30分)	3,500円	RD30の操作に関する説明を行います。本体納入後に作業を行う場合や弊社営業時間外に作業を行う場合は、別途料金が必要となります。
ネットワーク設定費	15,000円	RD30 (1台) にIPアドレスや連携するサーバの登録作業を行います。本体納入後に作業を行う場合や弊社営業時間外に作業を行う場合は、別途料金が必要となります。

「スポット保守」については、次頁をご覧ください。

サポートメニュー

Loops RD30(消色装置) 保守サービス 「年間保守契約」か「スポット保守」をお選びいただけます。

スポット保守

お客様のご要請に応じて、弊社の営業時間内にサービスエンジニアが点検、修理、部品の供給、交換を有償にて行うサービスです。メンテナンス消耗品(熱源ユニット)、各部品は別途お買い上げいただきます。

マシンが故障した場合		料 金
出張料金	(50km未満)*1	7,000円 / 回(税別)
	(50km以上)*1	10,000円 / 回(税別)
技術料金		3,500円(30分毎) / 回(税別)
交換部品代金		当社所定の交換部品代金

*1 弊社サポートセンターからマシン設置場所までの移動距離。(※離島や宿泊を必要とする設置場所の場合、当社規定の追加料金を申し受けます。)

Loops システム(LP30/RD30) 基本サポートメニュー

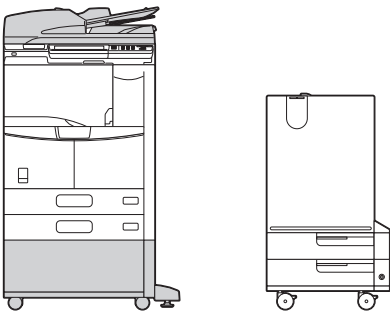
サポートメニュー		価格(税別)	作業内容
複合機基本ネットワーク設定サービス		15,000円/台	複合機本体にIPアドレスや連携するメールサーバの登録作業、複合機のメールアカウントおよびメールアドレスの登録作業を行います。また、クライアントPC1台へのプリンタ/スキャナドライバのインストール作業を行います。複合機および消色装置それぞれを1台としてカウントします。
追加ドライバインストールサービス		2,000円/PC1台	複合機基本ネットワーク設定時にインストールしたクライアントPC以外のPCに対し、プリンタ/スキャナドライバのインストール作業を行います。
基本ファイレイティングボックス/テンプレート作成サービス		10,000円/10個まで	ファイレイティングボックス、テンプレート、複合機本体共有フォルダへのショートカットの作成作業を行います。(それぞれを各1個とカウントして合計10個まで)
追加ファイレイティングボックス/テンプレート作成サービス		1,000円/個	基本サービスの追加作業を行います。
FAX短縮ダイヤル登録サービス(データ一括入力)		4,000円/インポート	※データの一括入力には弊社所定フォーマットによる電子データが必要になります。 ※所定フォーマットへの入力作業はお客様にて実施していただくことを前提とさせていただきます。
FAX短縮ダイヤル登録サービス(手入力)	0~10ヶ所	無償	<個人情報保護について> 1.お客様にご記入いただいた情報は、保守サービス活動に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。 (FAX機能の宛先登録に関して、宛先名、宛先電話/FAX番号は登録以外に使用いたしません) 2.当社から保守委託している保守会社等に必要な情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護プログラムを遵守させていただきます。
	11~30ヶ所	3,200円	
	31~50ヶ所	6,400円	
	51~100ヶ所	11,200円	
	101~150ヶ所	16,000円	
	151~200ヶ所	20,800円	
	201~250ヶ所	24,000円	
	251~300ヶ所	27,000円	
	301~400ヶ所	33,000円	
	401ヶ所以上	40,000円	

- 上記価格は複合機本体納入と同時にする場合の価格となります。複合機本体納入後に作業を行う場合は別途下記出張料金が加算されます。
- ・弊社最寄サポートセンターより(50km未満)7,000円・弊社最寄サポートセンターより(50km以上)10,000円
- サービスエンジニアによる事前環境調査には、出張料金+環境調査料金として3,500円/30分が必要となります。
- 本誌に掲載のサポートメニュー等の価格には消費税は含まれておりません。ご購入の際、別途消費税を申し受けますのでご承知をお願いします。

おすすめシステム

コピー・プリンタ・スキャナモデル

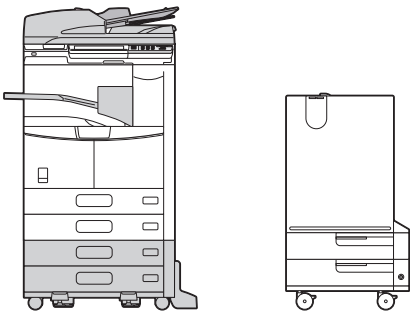
コピー、プリンタ、スキャナモデルを2段給紙でサポート。
デスクに乗せて、使いやすい高さに。



Loops LP30 (DP-3030JPD)	1,110,000円
自動両面原稿送り装置 (MR-3026)	220,000円
デスク (MH-2520)	25,000円
Loops RD30 (KH-1020J)	300,000円
システム希望価格 (税別)	1,655,000円
希望搬入調整料・取付費 (税別)	34,500円

コピー・プリンタ・スキャナ・FAXモデル

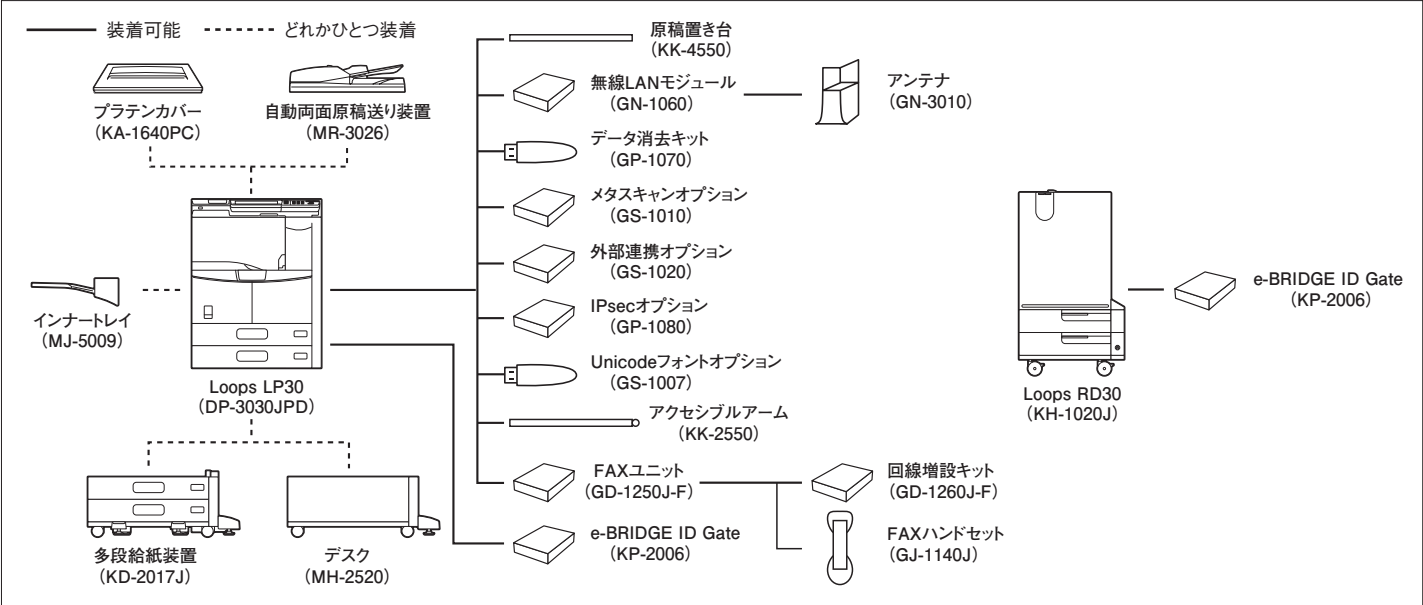
コピー、FAXモデルの基本形。
4段給紙でハイボリューム出力をサポート。



Loops LP30 (DP-3030JPD)	1,110,000円
自動両面原稿送り装置 (MR-3026)	220,000円
インナートレイ (MJ-5004)	15,000円
多段給紙装置 (KD-2017J)	150,000円
FAXユニット (GD-1250J-F)	120,000円
Loops RD30 (KH-1020J)	300,000円
システム希望価格 (税別)	1,915,000円
希望搬入調整料・取付費 (税別)	47,400円

※グレー部分はオプションになります。

OPTION構成



プラテンカバー(KA-1640PC)

1枚タイプの原稿押さえです。
※Loops LP30を使用する場合には、プラテンカバー(KA-1640PC)または自動両面原稿送り装置(MR-3026)のいずれかが必要となります。

自動両面原稿送り装置(MR-3026)

自動両面原稿送り装置(MR-3026)の仕様	
原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置
原稿サイズ/種類	A3、B4、A4ヨコ、A4タテ、B5ヨコ、B5タテ、A5タテ (片面時:35～157g/m ² 、両面時:50～157g/m ²)
原稿の収容可能枚数	100枚(35～80g/m ²)
原稿交換速度(A4ヨコ)	45枚/分 ※1to1コピー時
電源/最大消費電力	本体より供給/49.5W
大きさ	幅575×奥行528×高さ135mm
質量	12.5kg

原稿給紙部にまとめて原稿をセットすると、自動的に原稿台へ送ります。
両面原稿使用時には表裏反転にも対応します。
※Loops LP30を使用する場合には、プラテンカバー(KA-1640PC)または自動両面原稿送り装置(MR-3026)のいずれかが必要となります
※FAXユニット装着時は必要となります

多段給紙装置(KD-2017J)

多段給紙装置(KD-2017J)の仕様	
用紙サイズ	A3、B4、A4ヨコ、A4タテ、B5ヨコ、B5タテ、A5タテ (64～105g/m ²)
給紙段数/給紙容量	600枚×2段(64g/m ²)
電源/最大消費電力	本体より供給/50W以下
大きさ	幅623×奥行657×高さ320mm (スタビライザ含む)
質量	約26kg(スタビライザ含む)

カセット1段に600枚の用紙を収納。本体の2段と合わせて3段の給紙が可能となります。
※給紙カセット(MY-1033)を追加すると2段給紙が可能になります

インナートレイ(MJ-5009)

インナートレイ(MJ-5004)の仕様	
用紙サイズ	A3、B4、A4ヨコ、A4タテ、B5ヨコ、B5タテ、A5タテ 上段:52～105g/m ² 下段:52～209g/m ²
トレイ容量	上段:150枚(高さ約25mm以下) 下段:250枚(高さ約40mm以下)
大きさ	幅498×奥行415×高さ153mm
質量	約3.3kg

機能別の排紙の仕分けをインナーで行う為のトレイです。上段にFAX(設定でプリンタ可)、下段にコピー・プリンタを出力します。

原稿置き台(KK-4550)

何種類もの原稿をコピーする際等、原稿を置いておける台です。

デスク(MH-2520)

本体標準2段カセットのまま、コンソールとして使用するための台です。
※大きさ(幅530×奥行574×高さ282mm)

無線LANモジュール(GN-1060)

IEEE802.11b/g準拠の無線LAN機能を拡張するためのオプションです。

データ消去キット(GP-1070)

ハードディスク内の残存データを上書き消去するためのオプションです。

FAXユニット(GD-1250J-F)

基本モデルにFAX機能を拡張するためのオプションです(FAXモデルは標準装備)。自動両面原稿送り装置と共に装着することで、FAX機能を実現します。

FAXハンドセット(GJ-1140J)

会話をしたり、音声をより明瞭に聞くためのオプションです。

回線増設キット(GD-1260J-F)

2回線を収容するためのオプションです。

e-BRIDGE ID Gate(KP-2006)

非接触型ユーザー認証システムを利用する際に必要なオプションです。
(Mifare/FeliCa対応) LP30/RD30共通のオプションです。

メタスキャンオプション(GS-1010)

メタスキャン機能を使用するためのオプションです。

外部連携オプション(GS-1020)

内蔵Webブラウザを使用するためのオプションです。

IPsecオプション(GP-1080)

IPsecを使用するためのオプションです。

アクセシブルアーム(KK-2550)

車椅子を利用している方が、開いた自動両面原稿送り装置を閉じるためのアームです。

Unicodeフォントオプション(GS-1007)

SAPシステムから送られるUnicodeのPCL5印刷データをAndaleフォントを使用して印刷するためのオプションです。

オプション価格

名 称	型 名	希望価格(税別)	備 考
基本オプション			
プラテンカバー	KA-1640PC	8,000円	
自動両面原稿送り装置	MR-3026	220,000円 取付費 6,500円	
多段給紙装置	KD-2017J	150,000円 取付費 4,000円	
インナートレイ	MJ-5009	15,000円 取付費 6,300円	
原稿置き台	KK-4550	8,000円 取付費 4,000円	
デスク	MH-2520	25,000円	
無線LANモジュール	GN-1060	50,000円 取付費 5,000円	装着にはアンテナが必要です
アンテナ	GN-3010	10,000円 取付費 5,000円	無線LANモジュール、Bluetoothモジュール装着時にそれぞれ1本ずつ必要です
データ消去キット	GP-1070	80,000円 取付費 3,000円	ハードディスク上の残存データを上書き消去するためのオプションです
e-BRIDGE ID Gate	KP-2006	90,000円 取付費 5,000円	Mifare/FeliCa対応 ※LP30/RD30共通のオプションです
アクセシブルアーム	KK-2550	15,000円	

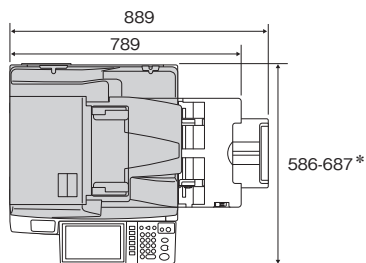
名 称	型 名	希望価格(税別)	備 考
基本オプション			
メタスキャンオプション	GS-1010	80,000円 取付費 3,000円	メタスキャン機能を使用するためのオプションです
外部連携オプション	GS-1020	100,000円 取付費 3,000円	内蔵Webブラウザを使用するためのオプションです
IPsecオプション	GP-1080	80,000円 取付費 3,000円	IPsecを使用するためのオプションです
Unicodeフォントオプション	GS-1007	80,000円 取付費 3,000円	SAP環境からUnicodeフォントを使って印刷するためのオプションです

名 称	型 名	希望価格(税別)	備 考
FAX用オプション			
FAXユニット	GD-1250J-F	120,000円 取付費 11,600円	
FAXハンドセット	GJ-1140J	16,000円 取付費 5,700円	RoHS非対応
回線増設キット	GD-1260J-F	90,000円 取付費 8,700円	

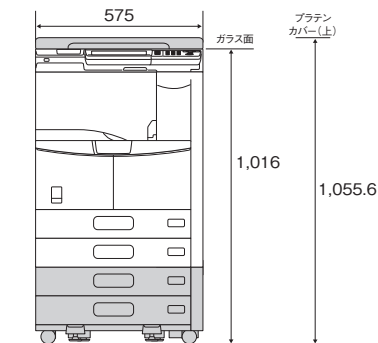
●オプションを本体納入と同時に取付ける場合は、取付費が各3,000円引き(税別)になります。また、本体納入後複数のオプションを同時に取付ける場合、2種類目のオプションより取付費が各3,000円引き(税別)になります。
●オプション取付費には、各種ドライバユーティリティのインストールなど、パソコン設定等は含まれておりません。●記載の価格は、全て希望価格(税別)です。

寸法図

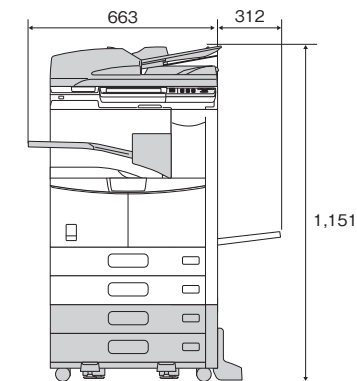
Loops LP30 寸法図(mm)



*パネル角度 84°:奥行586mm
パネル角度 7°:奥行687mm
オプション:
自動両面原稿送り装置 (MR-3026) 装着時



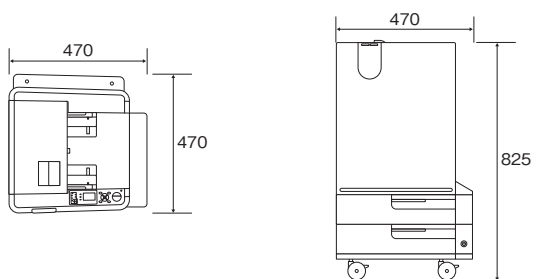
オプション:
プラテンカバー (KA-1640PC)
多段給紙装置 (KD-2017J)



オプション:
自動両面原稿送り装置 (MR-3026)
多段給紙装置 (KD-2017J)、インナートレイ (MJ5004)

※グレー部分はオプションになります。

Loops RD30 寸法図(mm)



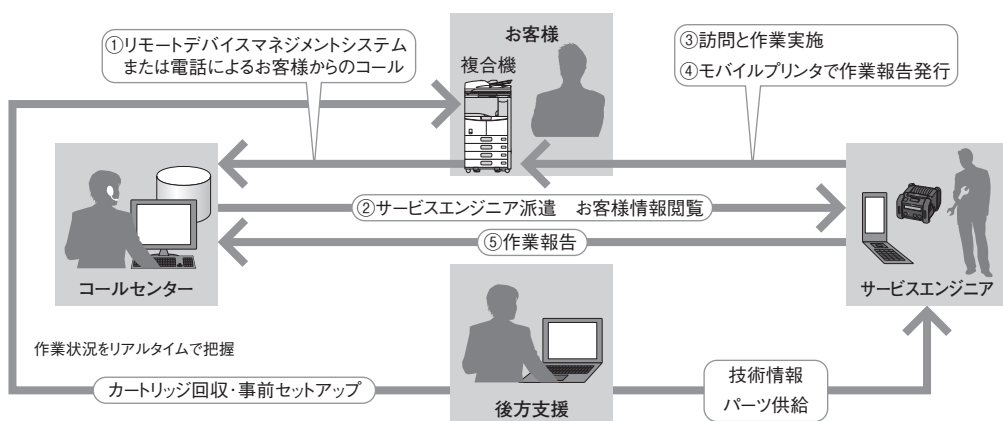
用紙価格

名 称	サイズ	販売単位	希望価格(税別)	
			一箱当たり	一枚当たり
普通紙 P-50S	A3	一箱 (500枚×3冊)	8,280円	5. ⁸² 円
	A4	一箱 (500枚×5冊)	6,900円	2. ⁷⁸ 円
	B4	一箱 (500枚×5冊)	10,350円	4. ¹⁴ 円
	B5	一箱 (500枚×5冊)	5,200円	2. ⁰⁸ 円

サービス体制について

サービス支援システムでお客様を強力にバックアップ

万一のお客様からのコールでも、携帯端末を利用した支援システムによりお客様を強力にバックアップ。サービスエンジニアは、お客様到着前に情報を把握し、訪問後は迅速な対応が可能です。リモートデバイスマネジメントシステム(RDMS)をご同意いただいたお客様の場合、各複合機の稼働状況の情報をネットワーク経由で受信し、事前情報に基づき予防保守を実施しております。



ご不明な点は営業担当またはサービスエンジニアにおたずねください。
資料の内容は、お断りなしに変更することがありますので、ご了承ください。
本誌の記載内容は2013年10月現在のものです。